

## 調査結果のご案内

広報・メディア対応の専門誌『広報会議』（宣伝会議刊）が独自調査

## 全国の男女 1000 人が選ぶ、2017 年の「ワースト不祥事」

## 1 位は「豊田真由子氏の暴言 “このハゲー！”」

## 2 位「神戸製鋼のデータ改ざん問題」、3 位「日産自動車の無資格検査発覚」に。

2016 年の「舛添要一・前東京都知事の政治資金問題」、2015 年の「傾きマンション」、  
2014 年の「小保方・野々村・佐村河内」に続く、不祥事の問題点とは？

広報・メディア対応の専門誌『広報会議』（株式会社宣伝会議発売、社会情報大学院大学出版部発行）は 11 月、2017 年に発覚した企業・団体・個人の不祥事に関し、全国 1000 人の男女（20～60 代）を対象に、「最もイメージダウンした出来事」についてアンケート調査を実施しました。

2017 年 1 月～10 月に発覚した不祥事 15 件（※）のうち、著しくイメージダウンした出来事を上位 3 例まで選択してもらったところ、1 位は「豊田真由子氏が元秘書に暴言」（51.8%）に。以下、「神戸製鋼のデータ改ざん問題」（40.2%、2 位）、「日産自動車の無資格検査発覚」（37.0%、3 位）、「元 SPEED・今井絵理子議員の不倫騒動」（31.9%、4 位）と続きました。（※）調査対象とした 15 事例は、編集部が危機管理の専門家の監修のもと選定。

2016 年～2017 年上半期は政治家やタレント、個人による問題行動・発言が多く取り沙汰されましたが、下半期以降は大手メーカーを中心に偽装問題が次々と発覚。本調査終了後にも、三菱マテリアルや東レなどの改ざんが次々と明らかになるなど、日本企業の組織風土やコンプライアンスが問われる事態となっています。

## 【2017 年 イメージダウンした不祥事ランキング】

（括弧内は回答者 1000 人中の選択者数の割合）

- 1 位：豊田真由子氏が元秘書に暴言「このハゲー！」（51.8%）
- 2 位：神戸製鋼のデータ改ざん問題（40.2%）
- 3 位：日産自動車の無資格検査発覚（37.0%）
- 4 位：元 SPEED・今井絵理子議員の不倫騒動（31.9%）
- 5 位：旅行業者「てるみくらぶ」倒産（26.9%）
- 6 位：東芝で相次いだ決算発表延期（24.3%）
- 7 位：惣菜店「でりしゃす」O157 感染問題（17.1%）
- 8 位：ヤマト運輸値上げと残業代未払い（11.6%）
- 9 位：SUBARU の無資格検査発覚（9.4%）
- 10 位：タカタの民事再生法申請（7.2%）

<詳細、それぞれ選択した理由は、後半の資料1をご覧ください>



■本件に関するお問い合わせ

株式会社宣伝会議 広報室 03-3475-3030(TEL) pr-info@sendenkaigi.co.jp

## 【参考資料:過去の同一調査のランキング結果】

### ■2016年 舛添要一・ベッキー・電通問題が上位に

1位:舛添要一・前東京都知事の政治資金問題(39.1%) / 2位:ベッキー&ゲスの極み乙女。川谷の不倫騒動(37.7%) / 3位:電通の新入社員・過労死問題(31.2%) / 4位:三菱自動車・燃費偽装問題(28.1%) / 5位:東京都・豊洲新市場の欠陥問題(24.9%) / 6位:高畑裕太・強姦致傷で逮捕(23.8%) / 7位:慶應義塾大学の女子学生集団暴行事件(20.5%) / 8位:SMAP 解散騒動(15.5%) / 9位:東大生が強制わいせつ容疑で逮捕(13.6%) / 10位:はごろもフーズ・異物混入問題(9.9%)

※詳細は下記も併せてご覧ください。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000093.000002888.html>

### ■2015年「傾きマンション」・マクドナルド・東京五輪エンブレムがトップ3に

1位:旭化成建材・三井不動産「傾きマンション」(67.2%) / 2位:マクドナルド・異物混入(39.2%) / 3位:東京五輪エンブレム問題(35.2%) / 4位:フォルクスワーゲン・排ガス不正(33.0%) / 5位:東芝・不正会計(27.4%) / 6位:日本年金機構 情報流出(23.0%) / 7位:大塚家具・お家騒動(21.0%) / 8位:読売巨人軍・野球賭博関与(19.4%) / 9位:東洋ゴム工業・免震ゴム偽装(15.4%) / 10位:タカタ・エアバッグ異常破裂(13.8%)

※詳細は下記も併せてご覧ください。

<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000052.000002888.html>

### ■2014年 小保方氏・野々村元県議・佐村河内氏の3人が上位

1位:理化学研究所・小保方晴子氏の不正論文(67.4%) / 2位:野々村竜太郎元県議・政務調査費不正使用(47.6%) / 3位:「両耳の間こえない作曲家」佐村河内守氏がゴーストライター疑惑で謝罪(36.6%) / 4位:マクドナルド・使用期限切れの鶏肉使用(35.0%) / 5位:ベネッセコーポレーション・個人情報流出(31.8%) / 6位:朝日新聞社「吉田調書」、慰安婦関連記事取り消し謝罪(25.6%) / 7位:東京都議会議員によるセクハラ野次(12.2%) / 8位:「すき家」従業員過重労働問題(12.0%) / 9位:アクリフーズ(マルハニチロ子会社)冷凍食品から農薬検出(11.0%) / 10位:「たかの友梨」パワハラ騒動(4.8%)

※詳細は下記も併せてご覧ください。

<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000027.000002888.html>

---

## 【本調査について】

■調査概要: 広報会議編集部「2017年に発覚した企業・個人の不幸事」に関するアンケート

調査方法: インターネットリサーチ / 対象: 全国、20~69歳の男女(平成27年国勢調査による、エリア×性別×年代別の人口動態割付) / 有効回答数: 1000 / 調査協力: マクロミル

期間: 2017年11月8日~9日



■本調査は、広報・PRの専門誌『広報会議』(毎月1日発売)の2018年1月号(2017年12月1日発売号)に掲載の巻頭特集「2018年版 危機管理広報&炎上対策」の中で実施したものです。特集内では、ランキング結果を踏まえて危機管理の専門家やジャーナリストらが広報対応の重要性について分析しています。

※当該号の目次はこちら <https://www.sendenkaigi.com/books/back-number-kouhoukaigi/12579>

### ■「広報会議」について

○発売元 / 株式会社宣伝会議 ○発行元 / 社会情報大学院大学出版部

○判型 / A4変型、平とじ、144ページ ○定価 / 1,300円(税込)

○販売 / 全国有力書店ならびに定期購読 ○発行部数 / 5万部

○主要読者 / 経営者、広報担当者、PR会社、宣伝担当者、メーカー、ブランドPR、広告会社、経営コンサルティング会社、調査会社、ブランドコンサルティング会社、学生、地方自治体など

○株式会社宣伝会議は、1954年に創業したマーケティング・コミュニケーションの総合シンクタンク。マーケティングに関わるすべての人に向け、雑誌・書籍の出版や教育講座を全国展開しています。

---

### ■本件に関するお問い合わせ

株式会社宣伝会議 広報室 03-3475-3030(TEL) [pr-info@sendenkaigi.co.jp](mailto:pr-info@sendenkaigi.co.jp)

## 【資料1】◎2017年「イメージダウンした不祥事」ランキング詳細について

2017年1月～10月までに発覚した企業・団体・個人の不祥事15事例から特にイメージダウンした出来事を上位3例まで選択。選択した理由を自由記述で回答してもらった(%は1000人中の選択者数の割合)

※調査対象の方々から寄せられた意見であり、本調査の見解を示すものではありません。

### ■1位:豊田真由子氏が元秘書に暴言「このハゲー！」(51.8%)

- ・秘書に対する暴言暴力後の説明責任を果たさず病院に雲隠れ(65歳・男性・埼玉県)
- ・影で暴言、表ではいい顔。人前に立つ仕事の人なら余計にはいけないと思う(21歳・女性・茨城県)
- ・悪意がある。地位の低い人に対し精神的、肉体的暴力を与え立場を利用した(41歳・男性・神奈川県)

### ■2位:神戸製鋼のデータ改ざん問題(40.2%)

- ・日本のものづくりの根幹をゆるがす(51歳・男性・石川県)
- ・一流企業も地に落ちた。失望した(54歳・女性・三重県)
- ・データ改ざんは重大事故につながりかねないもの(22歳・男性・岡山県)
- ・あまり悪いとは思わずに会見に臨んでいた点。経営責任を回避している印象を受けた(33歳・女性・広島県)

### ■3位:日産自動車の無資格検査発覚(37.0%)

- ・「やっちゃえ NISSAN」を地で行った(53歳・男性・長野県)
- ・何でもアリで大手メーカーのおごりの精神にうんざり(69歳・男性・北海道)
- ・車は人の命にかかわる乗り物なのに無資格者が検査していることに衝撃を受けた(49歳・女性・広島県)

### ■4位:元 SPEED・今井絵理子議員の不倫騒動(31.9%)

- ・一線を越えていないという苦しい言い訳(40歳・女性・愛知県)
- ・議員とは思えない脇の甘さと釈明(39歳・男性・秋田県)
- ・公私混同も甚だしい(59歳・男性・岡山県)

### ■5位:旅行業者「てるみくらぶ」倒産(26.9%)

- ・一時しのぎのために、庶民の期待とささやかな楽しみを奪う行為、悪質な詐欺(57歳・女性・岡山県)
- ・計画倒産のようで、謝罪にも誠意を感じない(44歳・男性・佐賀県)
- ・自分が加害者なのに被害者ヅラしていたので腹が立った(20歳・男性・秋田県)

### ■6位:東芝で相次いだ決算発表延期(24.3%)

- ・1回2回に留まらず3回も延期するとは驚いた(57歳・女性・京都府)
- ・決算発表時期が未定になるほど情報をどこまで出すかを検討していたとみられ、情報公開がされていない(59歳・男性・岡山県)

### ■7位:惣菜店「でりしゃす」O157感染問題(17.1%)

- ・死者も出ているのに原因がはっきりしない(29歳・女性・愛知県)

### ■8位:ヤマト運輸値上げと残業代未払い(11.6%)

- ・社員がいてこそ会社があるから。社員を大事にしない会社はイメージも悪い(48歳・女性・静岡県)

### ■9位:SUBARUの無資格検査発覚(9.4%)

- ・たとえ1台だったとしても、消費者からは全部が無資格検査のように思える(25歳・女性・兵庫県)

### ■10位:タカタの民事再生法申請(7.2%)

- ・初めて事故が起きた時から対応までの時間が遅かった(52歳・女性・奈良県)

以上

---

■本件に関するお問い合わせ

株式会社宣伝会議 広報室 03-3475-3030(TEL) pr-info@sendenkaigi.co.jp